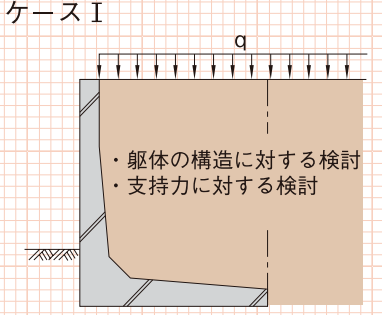


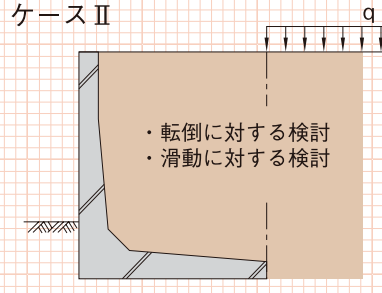
L型擁壁 (道路用・歩道用) 設計条件

設計条件

ケース I



ケース II



■ 上載荷重	$q = 10\text{kN/m}^2$ $q = 3.5\text{kN/m}^2$ (歩道用)
■ 土の単位体積重量	$\gamma = 19\text{kN/m}^3$
■ 土のせん断抵抗角	$\phi = 30^\circ$
■ 摩擦係数	$\mu = 0.6$

※ 載荷方法は、左図によります。

・ 道路土工 擁壁工指針
・ 国土交通省制定土木構造物標準設計第2巻(擁壁類)
・ 土地改良事業標準設計 第9編 擁壁

安定条件

- 1) 転倒に対する検討 ————— $e \leq B/6$ (e : 偏心量 B : 擁壁控え寸法)
- 2) 滑動に対する検討 ————— $f \geq 1.5$ (f : 安全率)
- 3) 支持力に対する検討 ————— 地盤の許容支持力 \geq 必要地耐力
- 4) 躯体の構造に対する検討 — 許容応力度例
 - コンクリートの許容圧縮応力度 …………… $\sigma_{ca} = 10(12)\text{N/mm}^2$
 - 鉄筋の許容引張応力度 (SD295A) …………… $\sigma_{sa} = 160\text{N/mm}^2$
 - コンクリートの許容せん断応力度 …………… $\tau_a = 0.25 \times \text{補正係数 N/mm}^2$

注意事項

下図 (b, c) のような施工は危険なため、お止めください。
盛土設計の場合、事前にご相談ください。

